

No.	確認 済み 事業	補助 ・ 単 独	事例 集 事例 番号	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に關 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対 象外 経費
																		補助対 象事業 費	国庫補 助額	交付対 象経 費	起債予 定額	E F その他					
7	○	単	39	緊急対応型 雇用創出事 業		①新型コロナウイルス感染症の影響により、就業が困難 になった者が、就業できるよう会計年度職員として雇用を 確保する。 ②③会計年度任用職員(フルタイム)2名×6ヶ月 会計年度任用職員(フルタイム)2名×8ヶ月 会計年度任用職員(フルタイム)1名×11ヶ月 ・給料148,600円×6ヶ月×2名=1,783,200円 148,600円×8ヶ月×2名=2,377,600円 148,600円×11ヶ月×1名=1,634,600円 ・職員手当等(地域手当・期末手当・通勤手当) 地域手当719,967円+期末手当772,092円+通勤手 当326,400円=1,818,459円 ・社会保険料(厚生年金・健康保険・子ども子育て拠出 金)1,441,980円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	II-1. 雇用の 維持	⑦いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	9,056			9,056	-	-				R2予備費 (地)	
8	○	単	1	二次救急医 療機関等へ の新型コロナ ウイルス感染 症予防対策 補助		①救急搬送等による医療機関でのクラスター発生を予防 するため、新型コロナウイルス感染症予防に係る経費を 二次救急医療機関へ負担する。 ②二次救急医療事業負担金 ③7,000千円(二次救急医療事業負担金の1割) ④二次救急医療機関、医師会等	-	-	-	-	-	-	I-3. 医療提 供体制の強化	⑩医療	R2.10	R2.11	7,000			7,000	-	-				R2補正 (地)	
9	○	単	46	事業者応援チ ケット事業		①市内飲食店において9月から12月まで利用できる飲食 共通券に、20%のプレミアムをつけて販売し、飲食店の事 業継続を図る。 ②実行委員会が実施する市内飲食店共通プレミアムチ ケット事業の実施に対する負担金 ③負担金6,000,000円 (内訳) 新増(プレミアム)分:5,446,000円 印刷費:554,000円 ④実行委員会	-	-	-	-	-	-	III-1. 観光・ 運輸業、飲食 業、イベント・ エンターテイ メント事業 等に対する支 援	⑬商品券・旅 行券	R2.6	R3.3	6,000			6,000	-	-				R2補正 (地)	
10	○	単	46	事業者応援チ ケット事業		①市内飲食店において9月から12月まで利用できる飲食 共通券に、20%のプレミアムをつけて販売し、飲食店の事 業継続を図る。 ②実行委員会が実施する市内飲食店共通プレミアムチ ケット事業の実施に対する負担金 ③負担金998,000円 (内訳) 手数料:75,680円 広告料:89,670円 郵送料:793,650円 消耗品費他:39,000円 ④実行委員会	-	-	-	-	-	-	III-1. 観光・ 運輸業、飲食 業、イベント・ エンターテイ メント事業 等に対する支 援	⑬商品券・旅 行券	R2.6	R3.3	998			998	-	-				R2予備費 (地)	
11	○	単		サテライトオ フィス設置に 係る行政機能 維持事業		①接触機会を低減し感染拡大防止を目的にサテライトオ フィス勤務及び在宅勤務をする市職員が、社会生活維持 のための業務を行える環境を整備する。 ② イ. 庁内セキュリティに対応したモバイルパソコン整備に 係る経費 ロ. サテライトオフィス設置のためのネットワーク整備に 係る経費 ③ イ. 124,500円×30台×1.1=4,108,500円 ロ. LANケーブル配線工事費 195,000円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	IV-3. リモー ト化等による デジタル・トラ ンスフォーメー ションの加速	④行政IT化	R2.6	R2.12	4,305			4,305	-	-				R2予備費 (地)	
12	○	単	35	救急搬送時 感染予防対 策強化事業		①新型コロナウイルス感染者の搬送に備え、アイソレー ター装置の新規整備を行い活動隊員の感染防止対策の 強化を図る。 ②アイソレーター装置 ③ アイソレーター装置 1,363,600円×2台×1.1=2,999,920円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク 消毒液等の確 保	⑦いずれも該 当しない	R2.5	R2.10	3,000			3,000	-	-				R2予備費 (地)	
13		単	35	社会システム 維持のための 衛生確保事 業		①新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減 少している市内交通事業者に対し、感染症予防のため の経費を支援する。 ②公共交通車両の感染症予防対策支援金 ③ 路線バス:20,000円×67台=1,340千円 タクシー等:10,000円×125台=1,250千円 タクシー(11月以降)30,000円×90台=2,700千円 ④市内に本社又は営業所を設置している事業者	-	○	-	-	-	-	III-1. 観光・ 運輸業、飲食 業、イベント・ エンターテイ メント事業 等に対する支 援	⑦いずれも該 当しない	R2.7	R3.3	5,290			5,290	-	-				R2補正 (地)	

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分		
																	総事業費	B									補助対象外経費	
																		補助対象事業費	国庫補助額	C	D	E						F
21		単	1	医療機関等感染症対策支援金		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に取り組む医療機関を支援するため、発熱等の症状を有する患者の診療を行う医療機関に対して、支援金を交付する。 ②医療機関等感染症対策支援金 ③支援金額:21,800千円 ・病床数100床以上 1,000千円×5医療機関×2=10,000千円 ・病床数50床以上 500千円×2医療機関×2=2,000千円 ・病床数25床以上 300千円×2医療機関×2=1,200千円 ・病床数25床未満 200千円×1医療機関×2=400千円 ・病床数なし 100千円×41医療機関×2=8,200千円 ④発熱等の症状を有する患者の診療を行う医療機関	-	○	-	-	-	-	1-3. 医療提供体制の強化	⑩医療	R2.7	R3.3	21,800		21,800	-	-				R2補正(地)			
22		単		社会福祉施設感染症対策支援事業		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に取り組む、社会福祉施設に対して、支援金を交付する。 ②③社会福祉施設感染症対策支援金 79,185千円 【1回目】 支援金 27,300千円 定員50人以上 200千円×21事業所=4,200千円 定員50人未満 100千円×231事業所=23,100千円 通信運搬費 44千円 94円×252件=23,688円、84円×252件=21,168円 【2回目】 支援金 51,800千円 定員50人以上 400千円×21事業所=8,400千円 定員50人未満 200千円×217事業所=43,400千円 通信運搬費 41千円 94円×238件=22,372円、84円×238件=19,992円 ④介護保険施設、介護保険事業所、障害福祉事業所	-	○	-	-	-	1-1. マスク、消毒液等の確保	⑩いずれも該当しない	R2.7	R3.4以降	79,185		79,185	-	-			申請時期によって、令和3年4月以降に交付決定を行う可能性があるため。		R2補正(地)			
23	○	単		社会福祉協議会補助・委託事業(社会福祉協議会出捐金)		①新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業によって収入が減少した者への支援のため、社会福祉協議会で実施している「善意銀行小口貸付事業の原資増強のため出捐金を支出する。 ②社会福祉協議会出捐金 ③100,000円×100人=10,000,000円 ④社会福祉協議会	-	-	-	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑩いずれも該当しない	R2.7	R3.3	10,000		10,000	-	-				R2補正(地)			
24	○	単	35	救急活動感染症予防対策強化事業		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大第2、第3波に備えた感染防止資器材の整備 ②感染拡大防止のための消耗品及び備品購入 ③ ティスポ手袋 640円×200箱×1.1=140,800円 ウイルス捕集用フィルター 1,000円×120個×1.1=132,000円 感染防止服上着 750円×500着×1.1=412,500円 感染防止服ズボン 580円×500着×1.1=319,000円 オゾン発生装置(BT-03) 264,000円×4台×1.1=1,161,600円 オゾン水生成器(BT-07) 2,545,150円×1台×1.1=2,799,665円 殺菌線ロッカー 283,240円×2台×1.1=623,128円 その他消耗品 3,723千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	1-1. マスク、消毒液等の確保	⑩いずれも該当しない	R2.4	R3.3	9,312		9,312	-	-				R2予備費(地)			
25	○	単	35	消防通信指令業務維持事業		①消防通信指令センター共同運用に伴い、事務室内に設置予定であった通信指令機器を、新型コロナウイルス感染症防止のため、密集密接を防ぐ執務環境を整えることから、通信指令業務を分離させ既存の通信指令機器を、消防庁舎3階へ移設する。 ②通信・指令機器移設工事費 ③ ア 千葉県防災/県消防救急無線移設 1式 4,602,400円 イ 市防災遠隔制御移設 1式 920,000円 ウ 消防救急デジタル無線機移設等 1式 550,000円 エ 消防本部 電話等移設 1式 3,431,000円 オ 端数調整 3,400円 カ 消費税 950,000円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	-	II-1. 雇用の維持	①③密対策	R2.5	R3.1	10,450		10,450	-	-				R2予備費(地)		

No.	確認済 事業	補助 単 独	事例 集 事例 番号	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②対象となる経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に關 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分		
																	総事業費	B									補助対 象外経 費	
																		補助対 象事業 費	国庫補 助額	C	D	E						F
40		単	1	災害時における 救護所での 感染拡大防 止事業		①災害時の救護所での新型コロナウイルス感染症を疑う 症状の方を把握し、感染拡大を予防するための備品を購 入する。 ②災害時医療救護備品購入費 ③備品購入費 災害時救護所用テント 791千円×8医療機関=6,328 千円 加重プレート 9千円×6個×8医療機関= 432千円 非接触型体温計 13千円×2個×8医療機関= 224千円 トリアージシート他 191千円×3医療機関=573 千円 災害時救護所用ベスト・1,500円×200着=300千円 災害時救護所用照明:8,778円×5個×8医療機関= 352千円 ④災害時救護所医療機関	-	-	-	-	-	-	1-3. 医療提 供体制の強化	⑩医療	R2.10	R3.3	8,239		8,239	-	-				R2補正 (地)			
41	○	単		生活保護シ ステム電子決 算・文書管理 システムの導 入		①生活保護システムに電子決算・文書管理システムを導入し、生活保護業務のデジタル化の整備を行う。 ②生活保護システム電子決算・文書管理システム導入 費 ③ システム導入費用 5,520千円 電子決算・文書管理システムパッケージ2,500,000円 ×1.1=2,750,000円 システム構築経費 1,920,000円×1.1=2,112,000円 機器セットアップ作業費 450,000円×1.1=495,000円 生活保護システムセットアップ費用 100,000円× 1.1=110,000円 ミドルウェア組込作業 24,000円×2本×1.1=52,800円 備品購入費 1,061千円 スキヤナー購入費 213,000円×2台×1.1=468,600円 パソコン購入費 212,820円×2台×1.1=468,204円 決裁者用ディスプレイ 16,000円×7台×1.1=123,200 円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	IV-4. 公共投 資の早期執行 等	④行政IT化	R2.10	R3.3	6,581		6,581	-	-				R2補正 (地)			
42	○	単	10	医療機関等オ ンライン診療・ 服薬指導導 入推進支援 事業		①新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、医療 機関等におけるオンライン診療・オンライン服薬指導を推 進するための環境整備に係る経費に対し、支援金を交 付する。 ②医療機関等オンライン診療・服薬指導導入推進支援 金 ③支援金額(上限30万円を限度とする。)4,000千円 300千円×2機関=600千円 200千円×17機関=3,400千円 ④オンライン診療・オンライン服薬指導導入する医療機 関等	-	-	-	-	-	-	1-3. 医療提 供体制の強化	⑩医療	R2.10	R3.3	4,000		4,000	-	-				R2補正 (地)			
43	○	単		就労継続支 援B型事業所 及び地域活 動支援セン ター等支援事 業		①障害者が地域で経済的にも自立して生活するために 必要な工賃水準の維持に努めた事業者に対し、事業種 別ごとに一律の支援を行う ②B型事業所及び地域活動支援センター等の休業中も 工賃を支払った福祉事業者(就労継続支援(B型)9ヶ 所、地域活動支援センター3ヶ所、生活介護3ヶ所)へ の支援金 ③150,000円×15事業者=2,250,000円 ④休業中の工賃を利用者に支払った福祉事業者	-	-	-	-	-	-	II-3. 事業継 続に困ってい る中小・小規 模事業者等へ の支援	⑩いずれも該 当しない	R2.10	R2.12	2,250		2,250	-	-				R2補正 (地)			
44	○	単	33	消防団活動 時感染予防 対策強化事 業		①消防団員へ感染症予防のための資機材を配布し、感 染及び感染拡大への予防を徹底する ②消毒資器材やゴーグル等感染防止資機材購入に係る 経費 ③サージカルマスク 1,495円×120箱×1.1=197,340円 フェイスボ手袋 640円×110箱×1.1=77,440円 ゴーグル 4,620円×240×1.1=1,219,680円 消毒用アルコール 13,000円×6缶×1.1=84,240円 スプレーボトル 189円×70本×1.1=14,553円 フェイスシールド 190円×240枚×1.1=50,160円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	1-1. マスク 消毒液等の確 保	⑩いずれも該 当しない	R2.10	R3.3	1,652		1,652	-	-				R2補正 (地)			
45		単	12	新型コロナウ イルス感染症 拡大防止のた めの換気対 策事業		①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公共施 設内を効率的に換気できるような網戸を設置する。 ②③公共施設の網戸設置工事費 市役所庁舎 計5枚 110,000円 近隣センター1か所 計32枚 871,530円 保健センター 計45枚 603,350円 こども発達センター 計5枚 174,900円 消防署 計7枚 200,000円 図書館 計21枚 146,000円 生涯学習センター 計11枚 660,000円 教育研究所 計4枚 173,000円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	1-1. マスク 消毒液等の確 保	①③密対策	R2.10	R3.3	2,939		2,939	-	-				R2予備費 (地)			

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算相抵(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地球未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	F その他					
65		単	38	税申告窓口感染予防対策事業		①市・県民税及び確定申告の相談・申告書提出に来庁する申告者及び従事職員の新型コロナウイルス感染症感染防止を目的とするため、窓口における感染予防を実施する。 ②税申告窓口における感染症拡大防止に係る消耗品等購入費 ③作成済申告書投函用鍵付BOX 6,980円×3台×1.1=23,034円 投函箱施錠用セキュリティワイヤー 1,390円×6個×1.1=9,174円 使い捨てゴム手袋 1,200円×1箱×1.1=1,419円 使い捨てビニール手袋 900円×5箱×1.1=4,950円 消毒清掃用ペーパータオル 160円×10箱×1.1=1,760円 消毒清掃用BOXティッシュ 380円×10パック×1.1=4,180円 会場整備養生テープ 280円×20個×1.1=6,160円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	1-1. マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R3.1	R3.3	71		71	-	-				R2補正(地)		
66		単	35	救急活動感染症防止策強化事業		①新型コロナウイルス感染症対応に必要な感染防止資器材の整備 ②感染防止服やゴーグル等の購入に係る経費 ③救急救助用資器材購入費 416千円 ターボン担架 25,600円 ×10枚×1.1= 281,600円 訓練人形 121,500円×1箱×1.1=133,650円 医薬材料費 792千円 サージカルマスク 42,800円×15箱×1.1= 706,200円 N95マスク(又は同等規格品) 5,620円×240箱×1.1=1,483,680円 消毒用物品一式 792,000円 消耗品費 17,123千円 感染防止服上着 1,200円×5,700着×1.1=7,524,000円 感染防止服スポン 980円×5,500着×1.1=5,929,000円 ティスボ手袋 1,280円×1,200箱×1.1=1,689,600円 ゴーグル 1,000円×1,800個×1.1=1,980,000円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	1-1. マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.12	R3.4以降	20,521		20,521	-	-			新型コロナウイルス感染症の流行期にあり、年度内の物品の納品が難しいため。		R2補正(地)	
67		単	35	消防団活動感染症防止策強化事業		①新型コロナウイルス感染症に対する感染防止資器材を整備する ②感染防止資器材の整備に係る経費 ③297千円 ティスボ手袋 1,280円×110箱×1.1= 155千円 サージカルマスク 42,800円×3箱×1.1= 142千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	1-1. マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.12	R3.1	297		297	-	-					R2補正(地)	
68		単		新型コロナウイルス感染症差別防止のための啓発事業		①新型コロナウイルス感染症による差別を無くすため、啓発ポスターを作成する。 ②3差別防止啓発ポスター作製費 300枚(3種各100枚)84,920円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	1-6. 情報発信の充実	⑦いずれも該当しない	R2.10	R2.11	85		85	-	-					R2予備費(地)	
69		単	100	いじめ・悩み相談ホットラインモニター作成		①新型コロナウイルス感染症による長期休校により、精神的負担の増えた児童生徒の心のケアをするため、いじめ・悩み相談ホットラインのPRを行う。 ②小中学生のためのいじめ・悩み相談ホットラインモニター作成 (15円×ミシ目加工34円)×10,000部×1.1=539,000円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	1-6. 情報発信の充実	⑦いずれも該当しない	R3.1	R3.3	539		539	-	-					R2補正(地)	
70		単	103	多層指導モデルMIMの導入		①児童一人1台タブレット端末導入に合わせ、学習支援が必要な児童を早期に把握・支援するため、ICT教育の中でMIMを実施するためのソフトウェアを導入する。 ②MIMソフトの導入のための備品購入、研修会 ③備品購入費3,833千円 資料13冊分257,400円 デジタル版(5年)13校分3,575,000円 報償費77千円(研修1回分) ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R3.1	R3.3	3,910		3,910	-	-					R2補正(地)	

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付を該当する経費内容 ③精算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業開始期	事業終了期	A						参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の時期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	E 起債予定額	F その他					
79		単	12	統合型・公開型GISの導入		①統合型・公開型GISを導入し、各種インフラ台帳、都市計画概要図等を公開することにより、窓口での接触機会を削減し、感染防止を図る。 ②各種インフラ台帳、法令指定図等の公開に必要なGIS構築費用、データの作成・セットアップに係る費用 ③統合型・公開型GIS構築費用 2200千円/式 データ作成・セットアップ費用 20,350千円/式 窓口用端末整備費 314千円 (タブレット2台・プリンタ2台・モバイルルータ1台) ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R3.3	R3.4以降	22,864		22,864	-	-			統合型・公開型GISに搭載予定のデータが膨大であり作成に時間を要することにより、統合型・公開型GISの構築に期間を要するため。	R2補正(地)		
80		単		学童保育室・あびっ子クラブ衛生事業		①市内小学校の学童保育室及びあびっ子クラブの床を消毒し、衛生的に保つため、タイルカーペットまたはコルク床を長尺シートまたはジョイントマットに張替えを行う。 ②床張り替え工事 ③学童保育室5室、あびっ子クラブ10か所 14,748千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	IV-4. 公共投資の早期執行等	①いずれも該当しない	R3.1	R3.4以降	14,748		14,748	-	-			順次張替えを実施することから年度内に完了しないため。	R2補正(地)		
81		単		公共的空間安全・安心確保事業		①公共施設を安全に安心して利用できるよう、感染防止策を行う公共施設の指定管理者に対し、協力金を支出する。 ②③新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 264千円 ④あびこ市民プラザ指定管理者	-	○	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.8	R2.8	264		264	-	-				R2予備費(地)		
82		単		事業継続支援金		①新型コロナウイルス感染症第3波により大きな影響を受ける事業者に対し、事業の継続を支援するため、支援金を給付する。 ②令和3年1月から2月の期間に売り上げが減少している事業者に対する支援金。 ③130,747千円 ・支援金 100千円×1,300件=130,000千円 ・手数料(振込手数料110円/件×1200事業者) 250千円 ・通信運搬費(通知送付等送料) 401千円 ・印刷製本費 46千円 ・消耗品費 50千円 ④市内事業者	-	○	-	-	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①いずれも該当しない	R3.2	R3.4以降	130,747		130,747	-	-			対象が多数になることが予想され、申請受付や振り込み等に時間を要するため。	R2予備費(地)		
83		単		公共的空間安全・安心確保事業		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、公共施設や公共事業等で使用する非接触型体温計と公共施設内に消毒液を追加設置するためポンプ台を購入する。 ②消耗品費 ③84,480円 非接触型体温計 12,000円×5台×1.1=66,000円 ポンプ台 5,600円×3台×1.1=18,480円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.10	R3.3	85		85	-	-				R2予備費(地)		
84		単		情報伝達強化事業		①新型コロナウイルス感染症に関する情報を正確に伝達するため、防災行政無線で放送する情報をフリーダイヤルで応答する装置を増設する。 ②防災行政無線音声応答装置回線増設 ③増設工事費 240千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	①-I-6. 情報発信の充実	①いずれも該当しない	R2.6	R2.7	240		240	-	-				R2予備費(地)		
85		単		保育料日割り計算機能追加事業		①新型コロナウイルス感染症対策として家庭保育に協力した保護者に対し、協力日数に応じた保育料を返付するため、子ども・子育て支援システムに日割り計算機能を追加する。 ②③システム改修費 1,012千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	②-II-9. 家計の暮らしと民需の下支え	①いずれも該当しない	R2.11	R3.1	1,012		1,012	-	-				R2予備費(地)		
86		単		オンライン会議促進事業		①新型コロナウイルス感染症対策としてオンライン会議を実施するため、オンライン会議サービスのライセンスを取得する。 ②オンライン会議サービスライセンス料 ③247千円 74,840円×3ライセンス×1.1 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①3密対策	R3.2	R3.3	247		247	-	-				R2予備費(地)		
87		補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	【感染症対策等の学校教育活動継続支援事業】 ①学校における感染症対策等支援、教職員の資質向上のための研修支援、子供たちの学習保障支援 ②③備品(網戸他)・消耗品(マスク・アルコール・コピー用紙他)・研修講師謝金 等 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	23,600	23,600	11,800	11,800	-	-			国の通知後に予算計上することから、年度内に事業を完了することが難しいため。	R2補正(国)	

No.	確認 済 み 事 業	補 助 ・ 単 独	事 例 集 事 例 番 号	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対 象外経 費
																		補助対 象事業 費	C 国庫補 助額	D 交付対 象経 費	E 起債予 定額	F その他					
88		単	1	新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関従事者慰労金		①新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関で働く医療従事者等を確保し、医療体制を維持するため、慰労金を給付する。 ②新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関従事者慰労金 ③100千円×60人=6,000千円 ④新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関で働く医療従事者	-	-	-	-	○	-	①-I-3. 医療提供体制の強化	⑩医療	R3.3	R3.3	6,000			6,000	-	-				R2予備費(地)	
89		単	38	妊産婦等への育児用品等支援事業		①妊婦への新型コロナウイルス感染を予防するため、マスクを配布する。 ②マスク送付通信運搬費 ③141千円 80円×440通=35,200円 84円×1,254通=105,336円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク、消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.5	R2.9	141			141	-	-				R2補正(地)	
90		単	1	感染者発生時におけるPCR検査事業		①市内の小・中学校や保育園、幼稚園、特別養護老人ホームの福祉施設等において新型コロナウイルス感染者が発生した際、保健所から濃厚接触者と判定されなかった方でも、市が検査が必要と判断した場合に、市独自のPCR検査を実施する。 ②③PCR検査業務委託料 22,275千円 -13,500円×1,600件×1.1 PCR検査医師等報償費 3,750千円 ④医師会	-	-	-	-	-	-	I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	⑦いずれも該当しない	R2.10	R3.3	26,025			26,025	-	-				R2予備費(地)	
91		単	2	新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関従事者慰労金		①新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関で働く医療従事者等を慰労する。 ②新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関従事者慰労金 ③100千円×5人=500千円 ④新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関で働く医療従事者等	-	-	-	-	-	-	-	I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	⑩医療	R2.9	R3.3	500			500	-	-				R2予備費(地)